



- 006 受験生の頑張り×保護者のサポート→最高の合格!
- 009 これで合格! 1 入試本番までのスケジュール
- まずは全体の流れを確認しよう! 010
 - 2020~21年 月別モデルカレンダー 012
 - 11月 012
 - 12月 014
 - 1月 016
 - 2月 018
 - [とじこみ] 書き込み式 入試スケジュール表の使い方 020
 - さらにこんなスケジュール表があると安心! 022
- 023 これで合格! 2 受験校の最終決定
- 受験校の最終決定 024
 - 受験校を決めるときのポイント 026
 - 併願パターンはこう組もう! 030
- 033 これで合格! 3 出願の仕方
- 出願の仕方 034
 - 要項の入手・提出書類の準備 034
 - 出願方法の確認 035
 - 写真を用意する 035
 - 入力(記入)・出願 036
 - 受験料の払い込み 040
 - 出願後は受験票をしっかり保管 040
- 041 これで合格! 4 11月から入試当日までの過ごし方
- 生活全般 042
 - 食事 044
 - 感染症 045
 - メンタルケア 046

049 これで合格! 5 まだ伸びる! 追い込み学習法

- 1点でもアップ! 直前学習法 050
- これで弱点克服 052
 - 国語 052
 - 算数 053
 - 社会科 054
 - 理科 055

057 これで合格! 6 入試前日から入学手続きまでの行動シミュレーション

- 入試前日から入学手続きまでの行動を把握しよう 058
- 試し受験終了後 059
- 入試前日 060
- 入試当日
 - 朝 062
 - 学校に到着 064
 - 試験開始! 066
 - 午後入試 068
 - 帰り道～帰宅後 070
- 合格発表 072
- 入学手続き 073
- 先輩家族からの応援メッセージ【中学受験して良かった!】 074

081 巻末企画 面接合格ガイド2021

- 面接のキホン 082
- 面接のナカミ 088
- 実技のキホン 096



- チェック問題つき 入試日逆 日めくりカレンダー
- 書き込み式 入試スケジュール表

 2020年11月1日発行
 (第32巻第8号 通巻第490号)
 定価 [本体1300円]+税

 2020年
 入試直前特別号

 これで合格!
 中学受験

 発行人 福村 徹
 編集長 伊藤加奈子／井上 修
 副編集長 吉住桂子

 編集スタッフ
 大吉明佳
 クドーエンジニアリング(工藤 実／栗原美奈)

 広告担当
 藤田敦子／西野隆司
 編集協力
 日能研
 〒222-8511
 横浜市港北区新横浜2-13-12

 〒045-473-2311(代表)
 発行 株式会社みくに出版
 〒150-0021
 東京都渋谷区恵比寿西2-3-14
 営業部☎03-3770-6930
 編集部☎03-3770-6933

 (ホームページアドレス)
 http://www.mikuni-webshop.com
 ○本誌掲載記事の無断転用・転載を禁じます。

 表紙・本文イラスト
 田中六大
 表紙・本文デザイン
 志岐デザイン事務所(古屋真樹／室田敏江)

 DTP
 サン・ブレーン
 志岐デザイン事務所

 印刷
 サンエー印刷
 営業部☎03-3989-8725

 編集・発行
 株式会社みくに出版
 〒150-0021

進学レーダーモバイル
 進学レーダー最新号の
 情報などはモバイルサイトへ

 この印刷物は、地産地消・輸送
 マイページに配慮した米ぬか油
 を使用した「ライスインク」を採用
 しています。

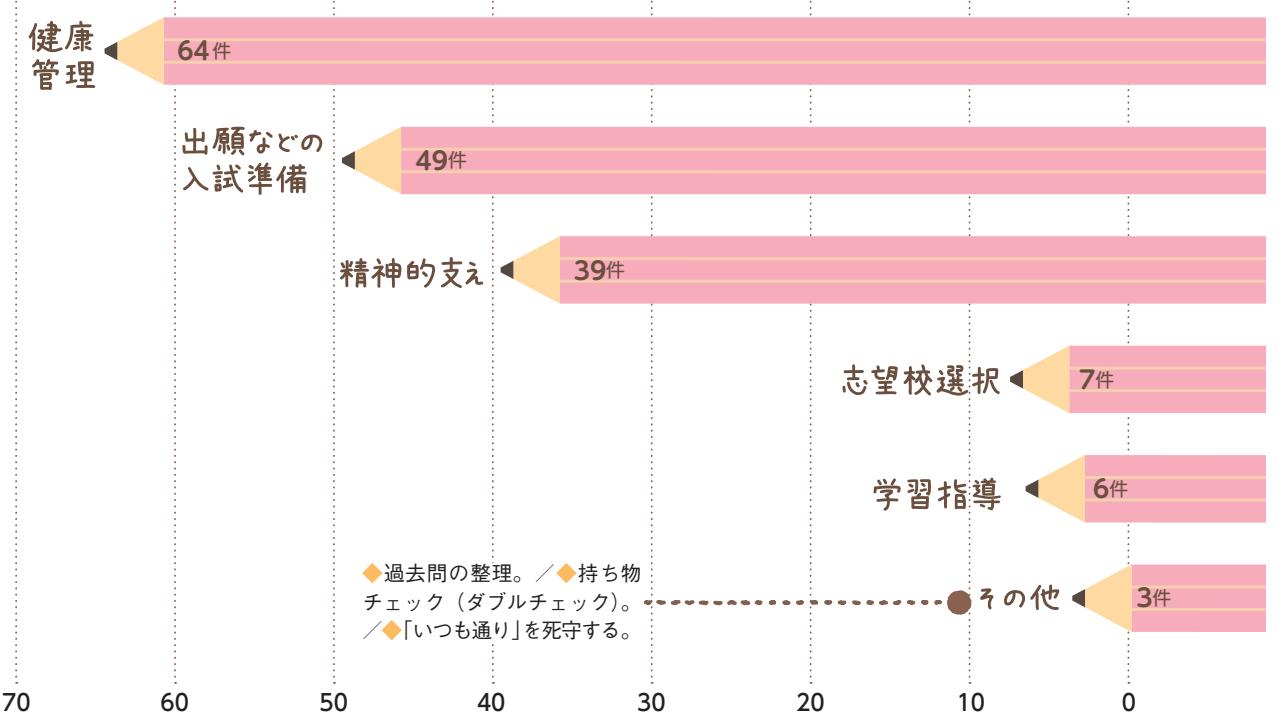
志望校に合格するためには、受験生の学力はもちろん大切。でも、それに加えて保護者のサポートもかなり重要です。特に入試直前は、ベストな状態で子どもを試験会場に送り出せるよう、健康管理やメンタルケア、出願などの入試準備、安全校を含めた併願パターンの作成など、保護者のサポート&ケアは不可欠です。

入試期間中も、合否によって新たに出願を追加する、合格校の延納届けを出すなど、柔軟な対応が保護者には求められます。

中学受験は家族の受験と言われます。「受験生だけ」「保護者だけ」ががんばってもいい結果は得られません。入試を受け終えるその瞬間まで、子どもの力は伸びます。その伸びを最大限發揮させられるよう、保護者は受験生を上手にサポートしてあげてください。



Q 入試直前、保護者のサポートで特に重要なことは? (複数回答)



本誌の各所に出てくる先輩保護者アンケート集計は、2020年2月に中学受験を終えた先輩保護者の回答によるものです。有効回答数は84件。

※コメントの末尾の学校名は進学先です。共学のみ、子どもの性別を記載。コメントの内容は、併願校に関する場合もあります。

★コメントの内容は2020年1~2月に実施された中学入試についてのものです。2021年入試では、新型コロナウィルスの影響などにより変更が生じていることがあります。

**合格に必要なのは
学力+
保護者のサポート力!
サポート力!**

受験生の頑張り

×

保護者のサポート

↓

最高の合格!



現役受験生
かつぱ家族

先輩受験生
ねこまた家族

全体の流れを確認しよう!

まずは

これで合格!

11～2月の流れ

2020

11月

- 学校訪問（オンラインも活用）
- 文化祭を見学
- 入試説明会に参加

- 併願校を絞り込む
- 要項を入手

12月

- 受験する学校を最終決定
- 出願方法の確認、準備

公開模試を受ける

冬期講習

- 面接の準備
- 出願から入学手続きまでのスケジュールを確認

2021
1月

千葉・埼玉などでも入試が始まる

茨城・埼玉などでも入試が始まる

東京・神奈川で入試が始まる

2月

- 入学手続き
- 合格発表

入試本番

- 出願

これで合格!

1

スケジュール

やることスケジュールは、この順番で書き込もう！



- 「万が一」の学校の説明会
- 志望校の「開催日限定」の説明会・行事
- 公開模試
- 受験生本人不在ではできること
- 欠席できない小学校の学校行事

成績の変動や入試結果次第で「もしかしたら受験するかもしれない」学校の説明会にも可能な限り参加しておこう。保護者だけで参加した場合は、後で必ず受験生本人にも報告しよう。オンライン説明会なども活用を。

出願用の写真撮影や面接服の購入、インフルエンザの予防接種・歯科治療などは、本人がいなければ意味がない。小学校や塾の予定も把握したうえで、早めに日程を確定し、予約をしておくように。

偏差値の変化や苦手な分野を知るためにも、公開模試はなるべく多く受験したい。とくに志望校が試験会場となる場合には、会場に慣れるというメリットがあるので、早めに申し込もう。

今年は公開中止となる文化祭・体育祭も多いが、ライブ配信をしている学校もある。学校を知る＆魅力を再確認する貴重な機会なので、ぜひ見ておきたい。予約制の説明会など、実際に訪問できるチャンスも逃さないように。

小学校生活の思い出づくりも大切。秋の運動会や学芸会などが公開模試と重なった場合には、小学校の学校行事を優先させよう。また、本人だけでなく保護者も、学校説明会などのために子どもの晴れ舞台を見逃すことのないように。

これから入試本番までの3ヵ月間は、中学受験の総仕上げの時期。やるべきことは山積みですが、「いつ、誰が、何を、どうすればいいのか」をきちんと把握して、一つひとつこなしていくましょう。そのためにはまず、「いつ、何を」を整理することから始めましょう。スケジュール管理は保護者の大事な役目。これから2月までの大きな流れは上のとおり。流れをつかんだ後は、月ごとのカレンダーフormatのスケジュール表で、「誰が、何を」を整理しましょう。出来上がつたら、リビングなどに貼って家族みんなで共有。完璧なスケジュール管理で、合格へ！

入試スケジュール表	
入試当日の行動予定や、受験校（試験）ごとの出願締め切りや合格発表日時をまとめよう	
「特別とじこみ 書き込み式入試スケジュール表」を活用しよう。	
▶ 使い方は20ページへ	

カレンダー形式「やること」スケジュール表	
「いつ、誰が、何を」を整理して家族で共有するスケジュール表。リビングの壁などに貼っておこう	
▶ 12ページへ	

この2種類のスケジュール表がマスト！



これで合格!

受験校の最終決定



**受験校を決定するうえで
大切なこと**

6年生の秋ともなれば、第1志望校は決まっているというご家庭がほとんどだと思います。しかし併願校については、まだはつきりとは決めていない場合も多いのではないかでしょう。

実際のところを言えば、第1志望校に合格できる受験生は全体から見るとごく一部。併願校こそ、進学する可能性が非常に高いのですから、学校の中身もきちんと見て選ぶことが肝心です。迷つてしまったら、「なぜ中学受験をするのか」に立ち返り、わが家の方針と学校の中身を再度照らし合わせてみましょう。

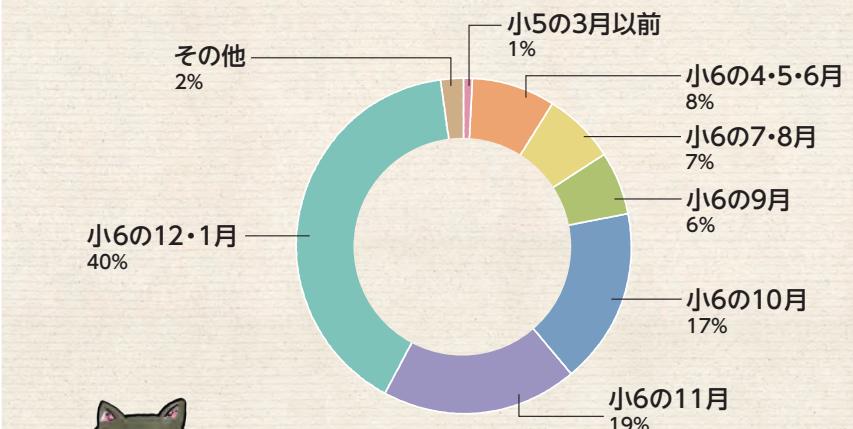
さて、第1志望校の決定は子どもの希望が優先ですが、併願校は保護者が中心となって見極める必

要があります。わが子が実際に通うかもしれない学校です。偏差値や交通の便だけにとらわれず、うかるだけ足を運んで、「本人に合っていそうな、通わせたい学校」をきちんと選んでください。

今年は、保護者のみで説明会に参加するケースも多いと思います。得てきた情報や学校の印象を受験生本人や家族に伝え、共有することを忘れないで。もちろん、受験することでよく知る機会をつくりましょう。この時期の6年生は1分1秒が惜しく感じられるかもしれません。しかし、本人が学校のことをまったく知らないままではモチベーションも上がりらず、入試でも力を発揮できません。学校に触れたうえで、受験校を決定しました。

したうえで、受験校を決定しました。

Q 併願校(第1志望校以外)は最終的にいつ決まった?



WEB出願ができるので、出願締め切り直前まで迷う家庭もあるみたい。でも、候補校は事前にきちんと考えていたようよ。

●男子校、●女子校、●共学校、■公立中高一貫校
() 内の学校名は進学先です。共学のみ、子どもの性別を記載。
コメントの内容は進学先のこととは限りません。

Q なぜ悩んだ? (複数回答)

Q 併願校を決定する際、悩んだ?

Q どのように解決した?

先輩保護者アンケート

10月・11月に成績が下がり、どの程度の範囲を併願校とすべきか悩んだ。/
受けた併願校が少なく、午後受験は距離を考えないといけないため、難しかった。/
過去問で合格点に届かないで、安全校になるか不安になった。

成績と行きたい学校の難易度に差があった
受験生本人が併願校に興味を示さなかった
志望順位がなかなか決まらなかった
どの学校もよく見えて困った
第1志望校と似た学校がなかった
条件や希望に合う学校がなかった
受験生と保護者の希望が異なった
先入観にとらわれていた
塾と受験生・保護者の意見が異なった
その他

全く悩まなかった
あまり悩まなかった
どちらともいえない
悩んだ
大変悩んだ
その他

- ◆塾の先生と相談後、家族で話し合い決めた。
(浅野)
- ◆塾の先生に相談し、先生から子どもに話してもらった。(海城)
- ◆過去問で相性の良い学校Ⅱ受かる可能性の高い学校を探して解決。
(高輪)
- ◆偏差値の幅を広く選んでおき、1月入試から本人の本番の力の出し方を見て、決定した。(本郷)
- ◆「通うことになったら」を具体的に想像し、通学経路や時間、クラブ活動などを検討し、大学進学実績も考慮した。
(武藏)
- ◆日程と成績に見合つ所を最終的に残した。(明治大学付属中野)
- ◆本人の希望を通しました。
(立教新座)
- ◆学校説明会へ再度参加し、これまでの疑問点など、同じ質問を複数回に聞き、その回答から絞りました。最終的には本人の希望を優先しました。
(湘南白百合学園)
- ◆最終の学校説明会に足を運び話を聞いてみると、それまでノーマークだった学校が意外に第1志望
- ◆学校説明会へ再度参加し、これ
- ◆本人が決めた学校に親が確実な安全校を加えた。(栄東・女子)
- ◆娘の希望の学校も受験した(偏差値からするとチャレンジ校だったが、本人はそう思っていないかった)。
(千代田区立九段・女子)
- ◆本人が決めた学校に親が確実な安全校を加えた。(栄東・女子)
- ◆娘の希望の学校も受験した(偏差値からするとチャレンジ校だったが、本人はそう思っていないかった)。
(千代田区立九段・女子)

健康管理・メンタルケア

生活全般

これから入試本番に向けてベストコンディションをつくっていくために、食事・睡眠などのリズムを整えつつ、ストレスをためない日々を心がけましょう。

入試に向けて 生活リズムを整えよう

入試が近づき、気持ちが落ち着かなくなってくる時期だからこそ、「普段どおり」の生活を心がけることが大切です。受験生だからと無理をしたり特別なことをしたりせず、食事・睡眠をきちんととり、規則正しく過ごしましょう。

冬休み前後は、入試本番に向けて生活のリズムを整える最後の機会。朝が早い入試本番に備えて、できれば朝型に切り替えていきたいものですが、早起きがかえってプレッシャーになるようなら、本人に合ったペースで構いません。

とはいえ睡眠はしっかりととりたいので、夜はできるだけ早く寝るようになります。

それから、朝食はしっかりと食べること。食事をはじめ、毎朝決まった時間に排便することなどは、入試当日に照準を合わせてコンディションを整えていくうえで、欠かせない習慣です。

家庭内の雰囲気づくりは 家族全員が協力

入試を目前にすると、徐々に家庭内の雰囲気も緊張感を増してくることでしょう。ピリピリした空気では、受験生に悪い影響を与えることなく、家族みんなが協力しながら、入試前日の過ごし方は各家庭によつてさまざまです。家族団らんでリラックスしたい子や、最後まであきらめずに机に向かっている子、拍子抜けするほど普段どおりの子もいれば、緊張している子もいるかもしれません。翌日に向けてベストな状態にもつていけるように、それとの受験生に合った、本人が過ごしやすい環境や雰囲気づくりをしまましょう。

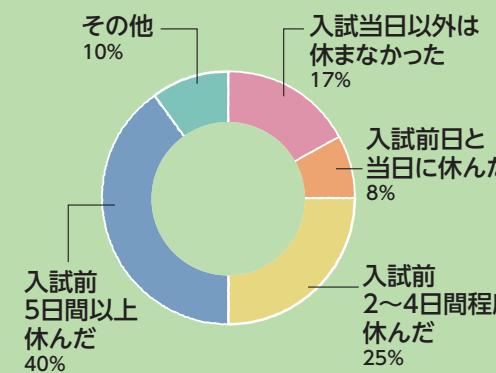
過ごし方の ポイント

- 普段どおりの生活を心がける**
- できるだけ早く寝て、睡眠時間を確保する**
- 朝食をしっかりとり、生活リズムを整える**
- 手洗い・うがい、マスクの着用などで風邪予防も**
- 入試直前も、小学校にはできるだけ休まず通う**

中学入試は平日にも行われるのとになります。受験する日程がほぼ固まつたら、入試日の1週間前までを自安に小学校に欠席届を提出しておきましょう。

入試直前の時期に小学校をどうすべきか、悩む保護者も多いようです。原則は「小学校は休まずに、いつもどおりの生活を送る」です。

小学校を休んで家庭学習をしようと/orして、一日中、一人で学習をするのは集中力が続かず質のよい学習にはなりません。また、保護者がつきつきりで学習を見ようとすると、親子ともにストレスになります。焦つたり緊張したりやすい直前の時期こそ、受験生、保護者とともに「あえて中学受験から気持ちを逸らす時間」があるほ



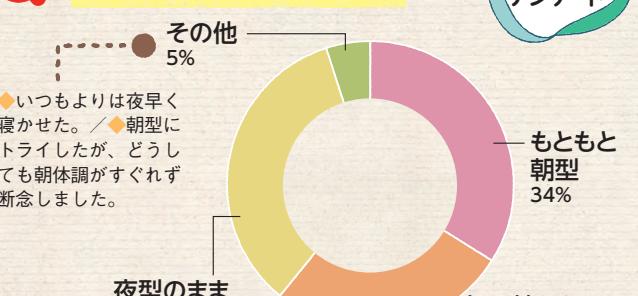
Q 入試直前に 小学校を休んだ?



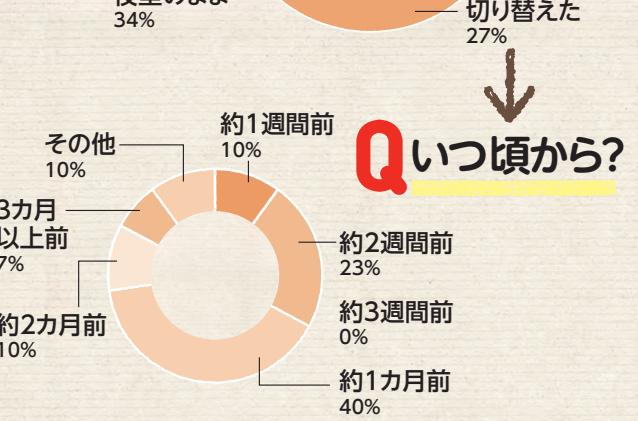
原則は休まない いつもどおりの生活を



Q 朝型に切り替えた?



Q いつ頃から?



これで合格!

入試前日

から

入学手続き

までの

行動を把握しよう

いよいよ入試スタート。
シミュレーションして
心の準備を

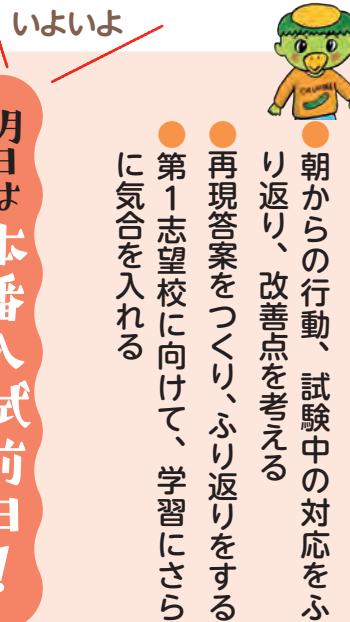
年が明けると、1月10日ごろから入試が始まります。第1志望校の入試は2月という受験生でも、1月に試し受験をする人は多いでしょう。もちろん、埼玉や千葉の学校が第1志望校の受験生にとってはいよいよ本番、緊張も高まります。

入試期間中は、どんな動きになるのか、どんなことが起こり得るのか、まずはここで誌上シミュレーションをして、心の準備をしておきましょう。

なお、試し受験終了後から第1志望校入試までの過ごし方のポイントもあげましたので、合わせて参考にしてください。

入試準備	チェックリスト
<input type="checkbox"/> スケジュール表は作成した?	
<input type="checkbox"/> 入試費用の計算&準備は?	
<input type="checkbox"/> 入試当日の持ち物は準備した?	
<input type="checkbox"/> 受験校への交通ルート(複数)は確認した?	
<input type="checkbox"/> 小学校に入試日の欠席は伝えた?	
<input type="checkbox"/> ピンチヒッター(祖父母など)に予定を伝えた?	
<input type="checkbox"/> 不合格続きの場合の対応策も考えた?	
午後入試を受ける場合	
<input type="checkbox"/> 午前校→午後校の移動ルートは調べた?	
<input type="checkbox"/> 昼食をとる場所は考えた?	
面接・実技がある場合	
<input type="checkbox"/> 面接・実技用の服装は準備した?	

明日は本番入試前日!



試し受験終了後

- 朝からの行動をふり返り、改善点を考える
- 「得点開示」をしてくれる学校の通知を確認する

- 朝からの行動をふり返り、改善点を考える
- 改善すべきことのうち、準備しておけることがあれば早めに対処

- 朝からの行動、試験中の対応をふり返り、改善点を考える
- 再現答案をつくり、ふり返りをする
- 第1志望校に向けて、学習にさらに気合を入れる

受験生	改善箇所	保護者	
<input type="checkbox"/> 朝起きる時間は適切だった? <input type="checkbox"/> 服装は適切だった? <input type="checkbox"/> 持ち物に不備はなかった? <input type="checkbox"/> 科目ごとに気持ちの切り替えはうまくできた? <input type="checkbox"/> 緊張した場合の対応策は考えた? <input type="checkbox"/> 入試会場で困ったことはあった? <input type="checkbox"/> 入試問題の解答戦略はうまくいった?		<input type="checkbox"/> 朝起きる時間は適切だった? <input type="checkbox"/> 服装は適切だった? <input type="checkbox"/> 持ち物に不備はなかった? <input type="checkbox"/> 朝食・お弁当のメニュー・量は適切だった? <input type="checkbox"/> メンタル面でのフォローはできた? (移動中の会話、声かけなど) <input type="checkbox"/> 体調面でのフォローはできた? (薬の準備、駅のトイレの位置など)	



Q 試し受験を受けて、次に生かせたことは?

- 実際の受験の雰囲気や緊張感、時間の使い方、衣服の調整などを本番に生かすことが出来た。(● 浅野)
- 不合格の学校で名前を書いた記憶がない科目があつたと言つていたので、最初に名前を書くように注意した。何が起ころかわからないう緊張感が経験できた。(● 麻布)
- 初めての入試は本人としても驚くほど緊張したようで、その緊張感を事前に知つておけたことは良かった。(● 頌栄女子学院)
- 本番に臨む子どもの様子(特に精神面)を知れたこと。必要な持ち物が確認できたこと。試験終了後の子どもとの待ち合わせなどの段取りがイメージできたこと。
- 朝の準備、前日の準備などシミュレーションできたこと。
- (芝浦工業大学附属・男子)(三田国際学園・女子)

これで合格!

6

行動シミュレーション